

日本民家園とコラボした「お月見動画」の制作

田中里佳* 関悦子**

Production of the movie "Enjoy Otsukimi!" collaborated with Japan Open-air Folk House Museum

Satoka Tanaka* and Etsuko Seki**

はじめに

中秋の名月に合わせて実施しているお月見イベントの一環として、お月見に関する動画を、川崎市立日本民家園（以下、民家園）と共同で制作した。川崎市青少年科学館（以下、科学館）、民家園双方の視点を活かした動画の内容、さらにコラボ動画を制作・公開することの利点について報告する。

2021 年度のお月見イベント

中秋の名月は旧暦 8 月 15 日の月を指すため、日付は一定ではなく毎年変わる。2021 年度は 9 月 21 日（火）であったが、科学館は休館日であった。そのため、前日の 20 日（月・祝）に下記のお月見イベントを実施した。

①お月見トーク：

民家園職員（関）と科学館職員（弘田）によるトークイベントを実施。15:00～15:30、民家園 旧佐々木家前。

②お月見プラネタリウム：

翌日の中秋の名月における月の出を再現し、江戸時代の風習をはじめとした、月見に関する内容を投影（田中）。16:30～17:15、科学館プラネタリウム。

さらに、新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の流行に伴い、外出が躊躇される状況下であっても自宅で楽しめるコンテンツを提供する目的で、オンライン視聴可能な動画を制作した。

「お月見動画」の企画

科学館では 2020 年度から、COVID-19 流行下であっても自宅で楽しめるコンテンツとして「おうちで楽しむデジタル科学館」を設置し、2021 年度も引き続き内容の充実化に努めている。天文分野で制作している「おうちでプラネタリウム」では、科学館プラネタリウム MEGASTAR-III FUSION の星空を駆使し、自宅にいながらのプラネタリウム体験を目指した動画を制作し、科学館公式

Facebook ページにて公開している。今回の「お月見動画」は、「皆既月食編（5 月 20 日公開）」、「七夕の星空（7 月 2 日公開）」に続き、2021 年制作の 3 本目である。

また、民家園は 2021 年度より独自の YouTube チャンネルを開設した。古民家での暮らしを紹介する子ども向け動画を配信するほか、COVID-19 の影響により中止となった農村歌舞伎や人形浄瑠璃に関して、代わりに過去公演の動画の公開を行っている。

科学館・民家園それぞれで動画を配信する環境が整っていることから、今回初めての試みとして、毎年共同で行っているお月見イベントに際してコラボ動画制作の企画を立ち上げることにした。6 月に科学館から民家園へ制作について打診し、双方で個々に作成した動画をまとめて、最終的に 1 本の動画を完成させることに決定した。

動画の制作

民家園での動画制作は、関を中心に、園内の古民家でのロケーション撮影とスライドを組み合わせて行われた。また、科学館では、プラネタリウム内での月・星空の撮影に加え、月の実写画像、スライドを組み合わせて制作した。

動画の構成は、民家園と科学館のパートが交互に並ぶように組み立てた（図 1）。個々に撮影・録音したデータを Adobe Premiere Pro を用いて編集し、完成した動画（12 分 51 秒）は民家園、科学館それぞれの下記サイトにて、お月見イベント前に公開した。

・民家園 YouTube :
https://www.youtube.com/watch?v=P0sWx94_FqY
(2022/1/4 現在 196 回視聴)



・科学館 Facebook :
<https://fb.watch/avWtU3sMh/>
(2022/1/4 現在 361 回視聴)



*川崎市青少年科学館（かわさき^{そら}宙と緑の科学館）Kawasaki Municipal Science Museum

**川崎市立日本民家園 Japan Open-air Folk House Museum



図 1. お月見動画の内容

コラボにより期待される効果

公開された動画は民家園と科学館それぞれの広報手段を用いて拡散された。民俗・文化的な興味の深い閲覧者が多いと推測される民家園ファンに対し、科学的な知見を交えた月見の話題を提供することができた。逆に科学館のファンに対しては、月見の風習や十五夜飾りの具体的な紹介を通して月見の文化を伝えることができた。今回のコラボにより、民家園・科学館それぞれの分野を超えた普及活動につながったことが期待される。

今後の課題

今回の動画は民家園・科学館それぞれのパートは別々に制作し、それらを後で集約して仕上げた。そのため、動画全体としての統一感はやや欠けるものになっている。よりコラボ感を出すため、民家園と科学館で職員同士の掛け合いを含んだ内容にするなど、企画を進める段階から工夫をしていきたい。

また、ユニバーサルデザインに配慮し、字幕を挿入してほしいという民家園からの要望があった。今回は制作時間内に対応することができなかったが、より広く多くの視聴者へ動画を届けるための改善点として、今後の制作に活かしたい。

Online Available from Internet

かわさき宙と緑の科学館, おうちで楽しむデジタル科学館.

<https://www.nature-kawasaki.jp/outidesoramido.html> (accessed on 2022-Jan.-4).

川崎市立日本民家園 YouTube チャンネル.
https://www.youtube.com/channel/UClyG_nMTXAAwszuBjudBUDg (accessed on 2022-Jan.-4).